



2025 年 2 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ピー・ビーシステムズ
代 表 者 名 代表取締役社長 富 田 和 久
(コード番号：4447 東証グロース、福証Q-B o a r d)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 彌 永 玲 子
(TEL. 092-481-5669 (代表))

個人投資家向け会社説明会について

本日、以下のとおり個人投資家向け会社説明会がリアル開催されました。当社代表取締役社長富田和久が登壇し説明を行いましたので、配布した資料と合わせてお知らせいたします。

記

説明会の名称 : 福証 I R フェスタ 2025 winter !
開 催 日 時 : 2025 年 2 月 26 日 (水) 10 時 00 分～17 時 00 分
開 催 場 所 : ソラリア西鉄ホテル福岡 8 階 北斗
福岡市中央区天神二丁目 2-43
説明会資料名 : 会社説明資料 UPDATE 2025 年 2 月 26 日

以 上

証券コード:4447

株式会社

ピー・ビーシステムズ

会社説明資料

UPDATE 2025/2/26



代表者のプロフィール

富田 和久（とみた かずひさ）

1963年7月17日生（61歳）

略歴

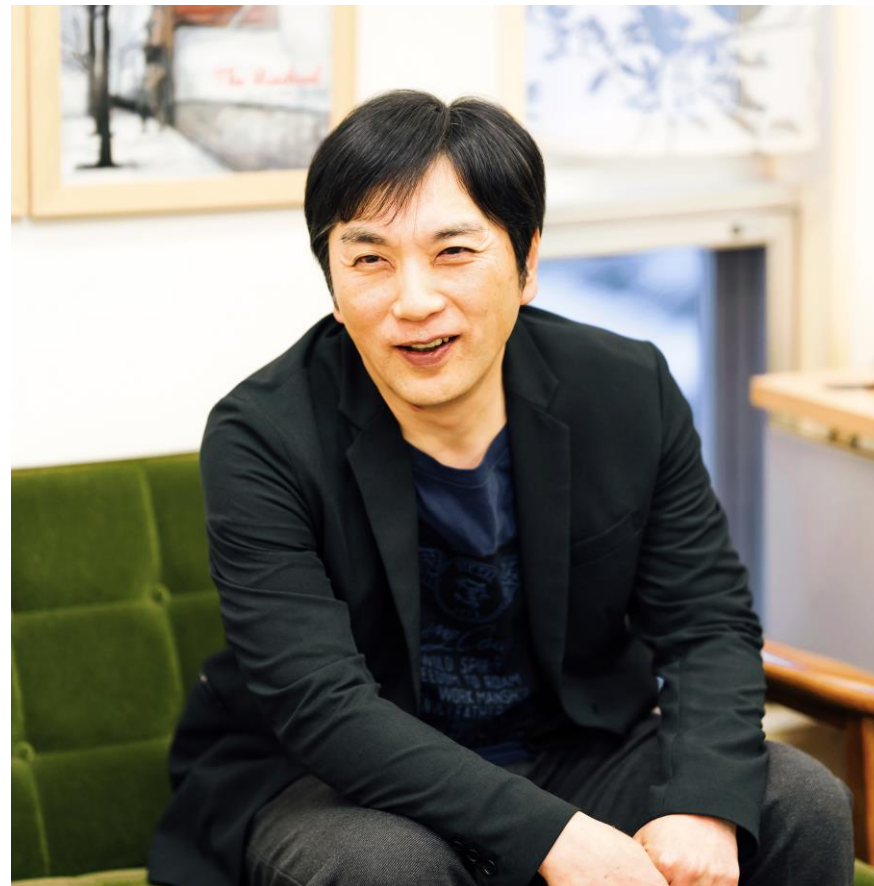
1982年3月 福岡県立福岡高等学校 卒業

1986年3月 九州大学 経済学部 経済工学科 卒業

1986年4月 野村コンピュータシステム(株)
(現(株)野村総合研究所)入社

1992年1月 (株)シティアスコム 入社

1997年2月 当社設立 代表取締役社長(現任)

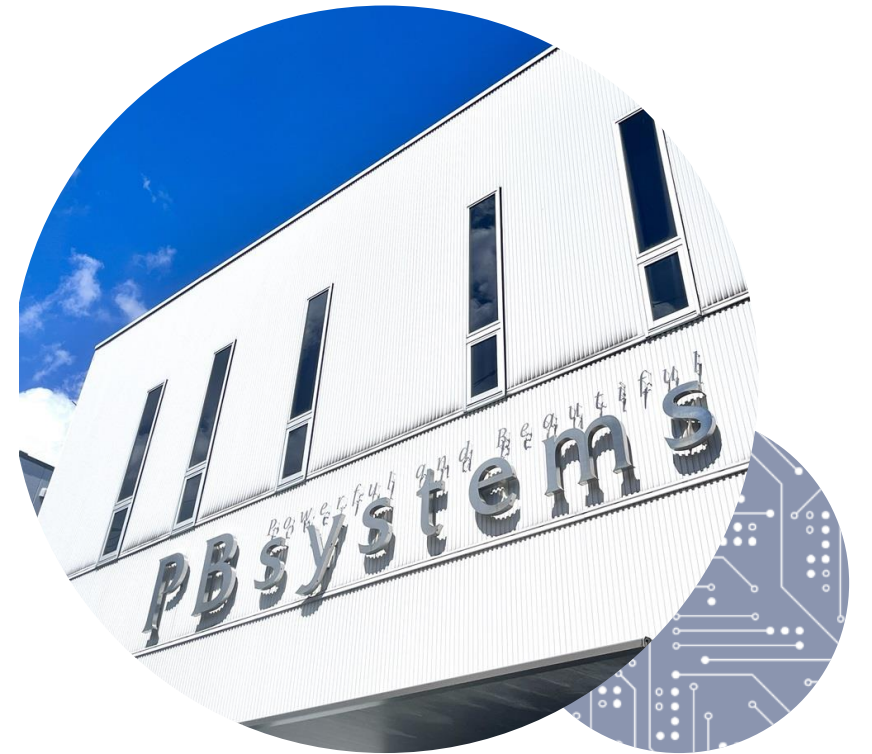


[想い]

方法論の美しさよりも成功の美酒を願う。使う人が大好きになるような感性を込めた業務システム構築が願い。

会社概要

社名	株式会社ピー・ビー・システムズ
代表者	代表取締役社長 富田 和久
本社所在地	福岡市博多区東比恵3丁目3-24
上場取引所	東京証券取引所グロース市場 福岡証券取引所Q-Board市場
銘柄コード	4447
資本金	3億5,026万円 (2024年9月末)
決算期	9月30日(年1回)



何をしている会社なのか？

Powerful & Beautiful

力強く、美しいシステムを

私たちは

どこからも、どんなものからも
今使っているシステムを使えるようにするしくみ

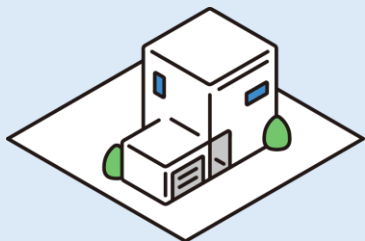
いつやられるかわからない
サイバー攻撃から今の仕事を守るしくみ

防災意識を高めたり、いつでも、どこでも
今ここにはない空間(宇宙や、絶景や、伝統行事とか)を体験できる
楽しい装置

を作っています

数字でみるピー・ビーシステムズ

設立



1997年

本年度創業29年目に突入

社員数



70名

社外取締役、監査役除く

売上高



31億797万円

純利益



2億5,582万円

株主配当



**2024年9月期より
1株あたり10円配当開始**

配当利回り

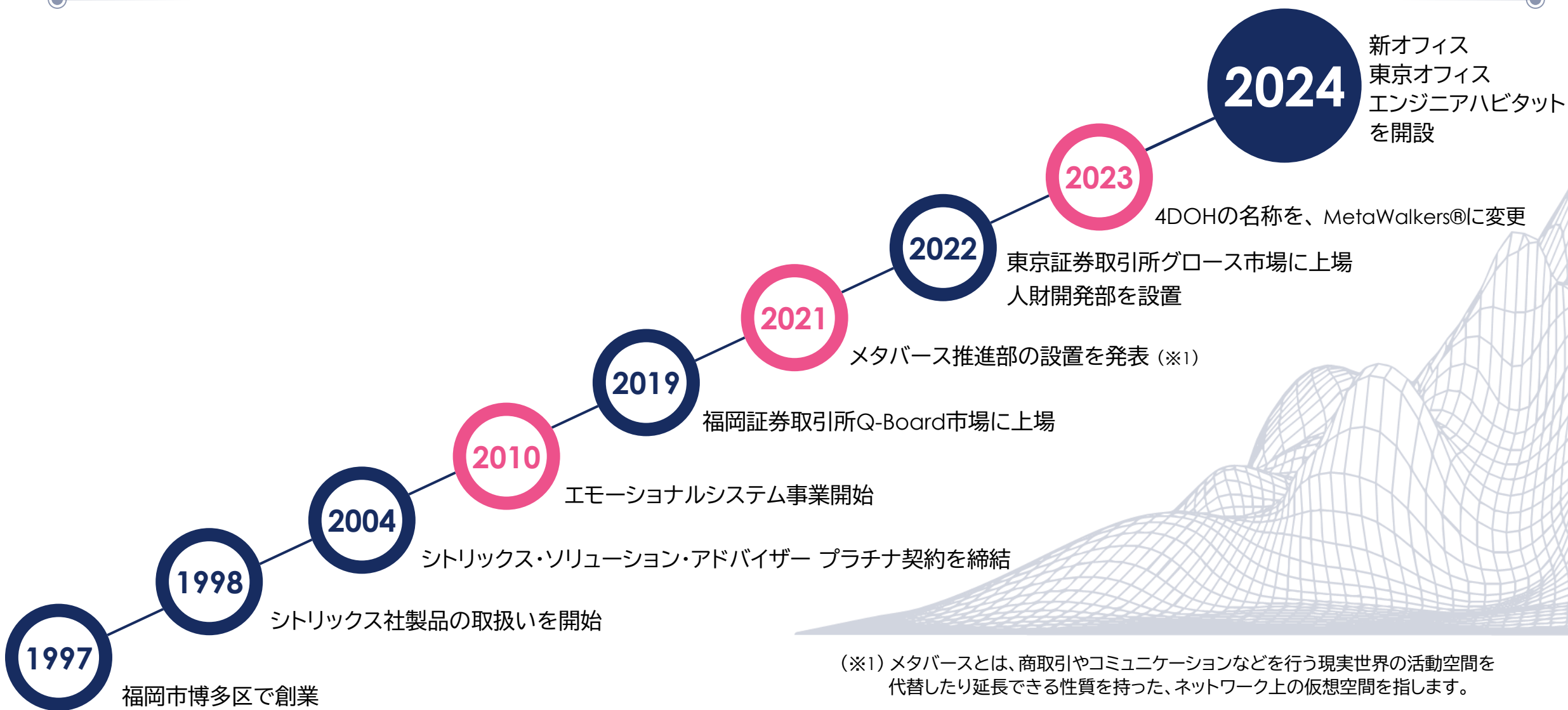


1.78%

2025年2月14日時点の株価で計算

※2024年9月期実績、または2024年9月末時点の数値を記載

沿革



(※1) メタバースとは、商取引やコミュニケーションなどを行う現実世界の活動空間を代替したり延長できる性質を持った、ネットワーク上の仮想空間を指します。

拠点

福岡を中心に3つの拠点で事業を展開中

現本社
2009年9月開設



東京オフィス
2024年1月開設



エンジニアハビタット
2024年2月開設



事業内容

当社は企業・公共団体向けに以下の2つの事業を展開しています。

セキュアクラウドシステム事業

- 企業や自治体が現在使っている、これから使う様々な業務システムを、どこからでもどんなものからでも使えるようにする仕組みづくり
- サイバー攻撃から企業や自治体のシステムおよび業務を止まらないように、しっかり守る仕組みづくり



エモーショナルシステム事業

- **MetaWalkers®**
今ここにはない空間(防災、宇宙、絶景、伝統行事など)を体験できる装置の開発と製造販売
- **メタバース推進事業**
企業や自治体で使用する、メタバースの構築と運用



セキュアクラウドシステム事業

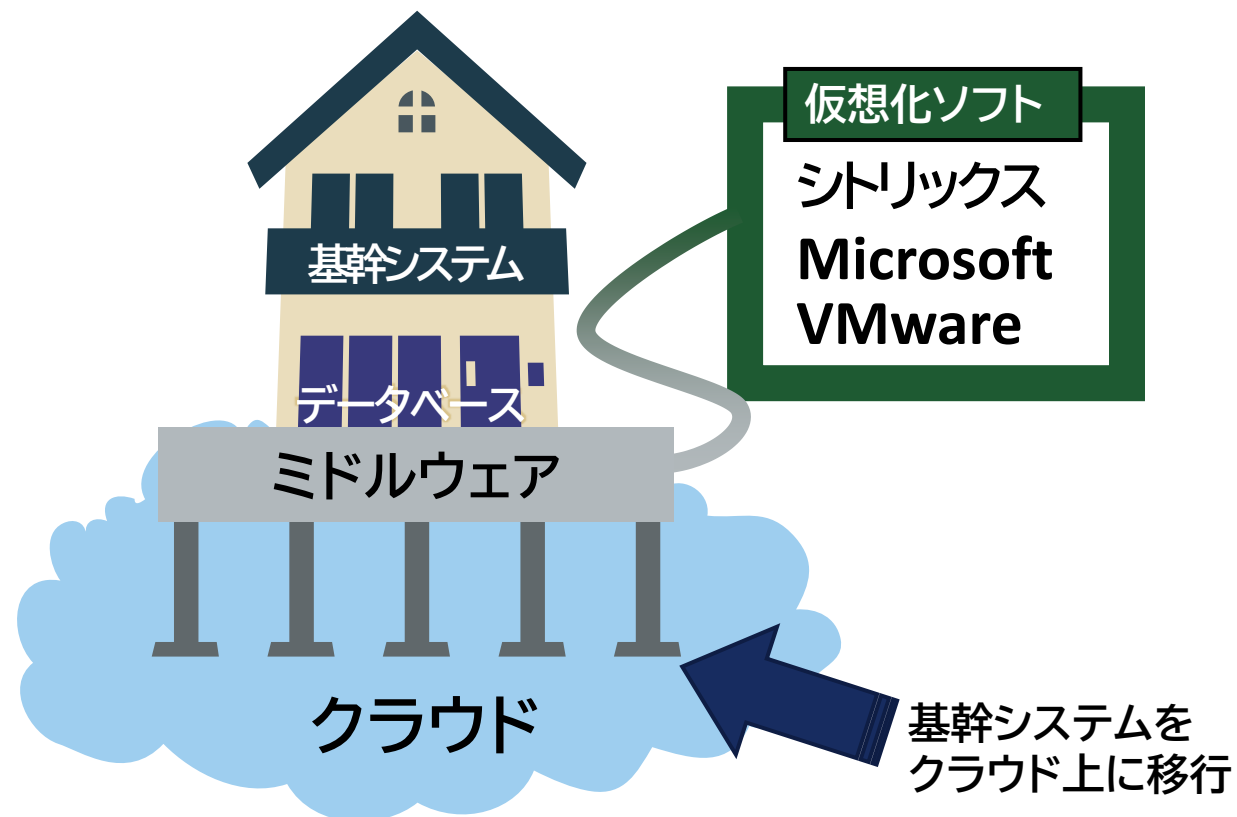
基幹システムのクラウド化

企業や自治体が現在使っているシステムを、どこからでもどんなものからでも使えるようにする仕組みづくり

企業や自治体が必要とする
クラウドの「基礎」を作ります

最適化したデータベースを
「基礎」の上に作ります

基幹システムをクラウド上に
構築した環境へ移行します



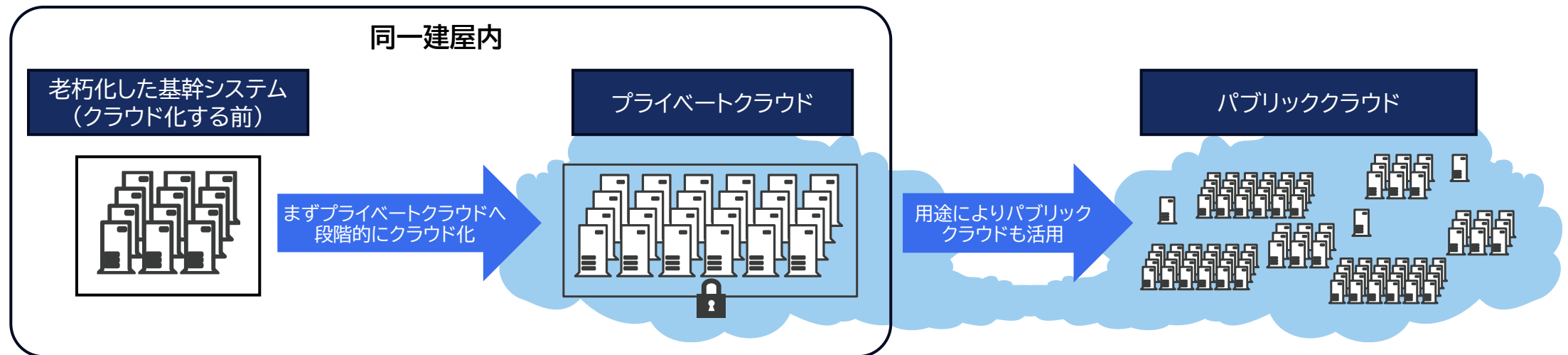
「2025年の崖」に対する取り組み

「2025年の崖問題」は対応期限が到来 企業の基幹システムは運用リスクが急増

多くの企業では、2025年の崖問題のため、老朽化した基幹システムを刷新しなければ保守が危うい状況にあります
しかし基幹システムを一度に刷新しクラウド化するのは多額の費用と大きなリスクが伴います

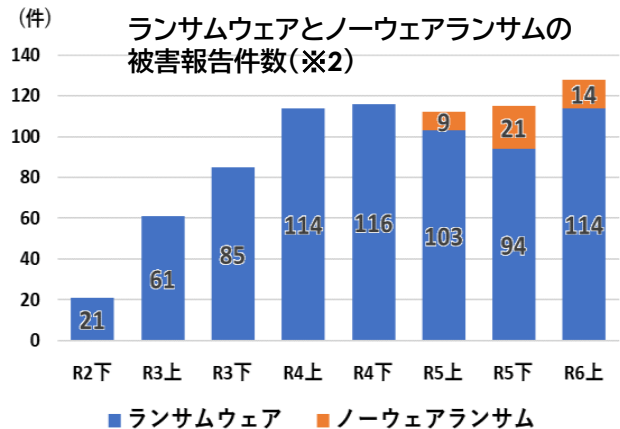
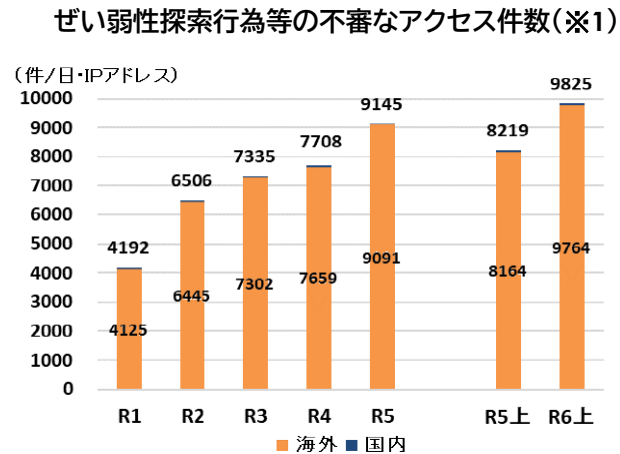
当社では、クラウド化されていない老朽化した基幹システムのうち、重要度の高い部分をプライベートクラウド(自社のみの環境)に移し、重要度がそれほど高くない部分はパブリッククラウドで提供されるシステムを利用するといった、「基幹システムを冷静に刷新する」ことを推奨しています

そして、この方式の実現には、インフラ構築力・開発力(プログラミングやデータベース等の経験値)そして最新で確かな技術の見極めという長年の基幹システム構築実績と蓄積された運用ノウハウが必要です



サイバー攻撃から企業や自治体のシステムを守る仕組みづくり

サイバー攻撃の脅威は深刻化の一途

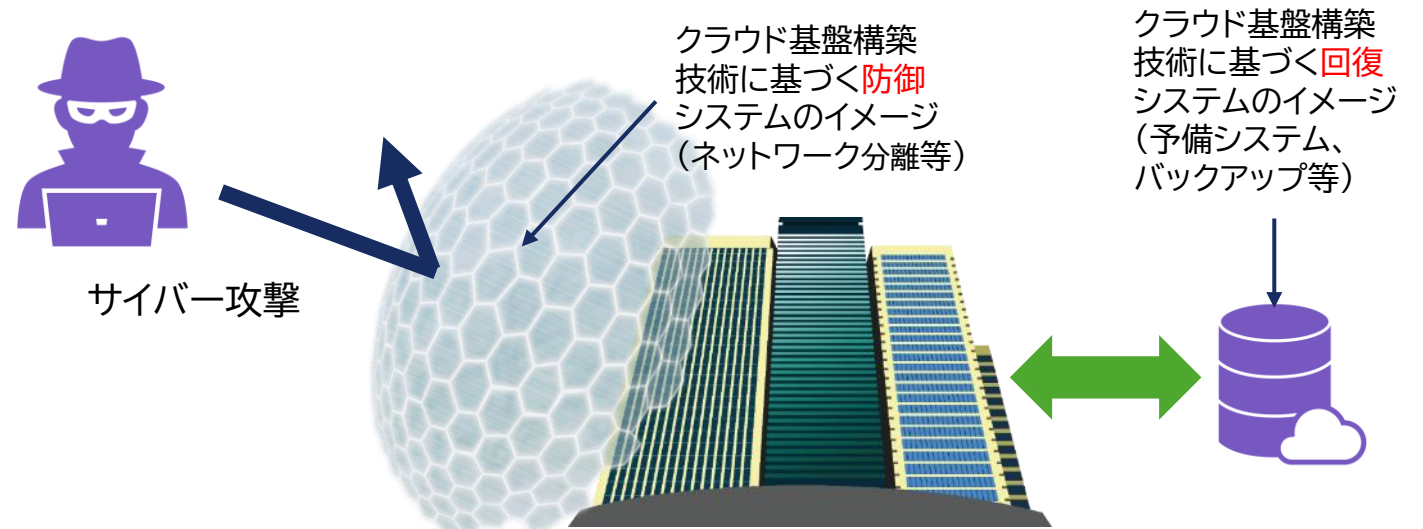


サイバー攻撃から企業を守る、レジリエンス強化対策を提供

サイバー攻撃に対する情報システムの『**防御**』と『**回復**』を総合的にサポート

メーカーに縛られない自由な製品選択と、設備を活かした技術検証により、時流に合ったセキュリティ対策をきめ細かな保守を含めた一気通貫で顧客企業に提供します

サイバー攻撃対策イメージ(顧客毎にカスタマイズして提供)



図中のアイコンにヤマハ株式会社作『ネットワーク構成図作成用アイコン』を使用

(※1) 出所: 令和6年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について(警察庁 2024年9月19日)、ぜい弱性とはプログラムのミスなどによるサイバーセキュリティ上の欠陥。

(※2) 出所: 同上、ランサムウェアとはデータを不正に暗号化して復元と引き換えに身代金を要求する悪質なソフトウェア。ノーウェアランサムとはデータを暗号化せず盗み出して身代金を要求するサイバー攻撃。

スマートファクトリー化に向けた取り組み

スマートファクトリーとは、AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)、高速無線通信などの最新技術を用いて、製造現場の設備、材料、手順などのデジタルデータをもとに作業効率化や生産性の向上を継続的に実現した工場のことです。日本の製造業は少子化に伴い人手不足が深刻化しており、業界をとりまくグローバル市場も変化しているため、工場でデジタルデータの活用を行い業務プロセスの改善や生産性の向上を目的とした、スマートファクトリー化に向けた取り組みが行われています。当社は、スマートファクトリー化の一端を担っています。

2025年2月13日PR情報

株式会社ロキテクノ向けネットワーク構築案件
アライドテレシス株式会社導入事例掲載のお知らせ



導入事例の概要

本プロジェクトにより、ロキテクノ社九州事業所では、最新の高速無線通信を導入し、生産現場での業務効率化や柔軟なレイアウト変更が可能となり、日々の業務運用における利便性が向上しました。また、ネットワーク基盤の強化により、今後の生産拡大やスマートファクトリー化に向けた取り組みの加速が期待されます。

課題

- ネットワークの老朽化と複雑化
- 接続デバイスの増加でWi-Fiが不安定

効果

- 生産現場全体の「フルWi-Fi化」を実現
従来の有線接続から無線LANを中心としたシンプルで効率的な構成へと刷新
- アライドテレシス社のネットワーク統合管理ツールを導入
ネットワーク全体の可視化と自動復旧機能を備えた高度な運用管理が可能となり
障害発生時には迅速な対応ができる体制を構築
- Wi-Fi 6対応アクセスポイントを採用
従来のネットワークに比べ通信速度が向上し、安定した通信環境を提供

エモーショナルシステム事業

MetaWalkers®

「今ここにはない空間を体験できる楽しい装置」

360度のスクリーンに3D映像を映し出すシアターMetaWalkers®
(※1)の製造販売レンタルを中心とする事業です。

MetaWalkers® の利用分野

- 火災や水害、地震などの疑似体験による安全対策や防災訓練
- 宇宙空間の模擬体験、宇宙飛行士の訓練への使用
- 絶景、伝統行事を上映し、観光地や施設の魅力を発信
- 遊園地や博物館でのアトラクション映像の配信
- 工場見学・各種教育への活用
- 大学等研究機関のスポーツ科学研究/分析

(※1) 2023年1月16日より、製品名を4DOHからMetaWalkers®に変更しました。
MetaWalkers®の名称及びロゴは株式会社ピー・ビーシステムズの登録商標です。

MetaWalkers®

全周360度スクリーン
圧倒的な情報量!!



メタバース推進事業

企業、自治体向けに役に立つ新しいコミュニケーション空間であるメタバースを構築します

メタバースとは、インターネットを利用した3次元の仮想空間のことです。現実世界と同じような空間の中で、利用者が自分の分身である「アバター」を使って空間内を探索したり、他の利用者とのコミュニケーションをとることができます。

当社が構築するメタバースは、快適な速度と操作性により、リアルタイムにスムーズな体験が可能であることが特長です。

メタバースの利用分野

- 災害体験・防災訓練などの防災分野
- 企業イベントや、採用を目的とした学生向けセミナー等、情報発信やコミュニケーションツールとして活用
- 企業向けのメンタルトレーニングや不登校支援などのメンタルヘルスケア分野
- 対話形式での製品紹介ツールとして活用



エモーショナルシステム事業の実績

プレスリリース

各位

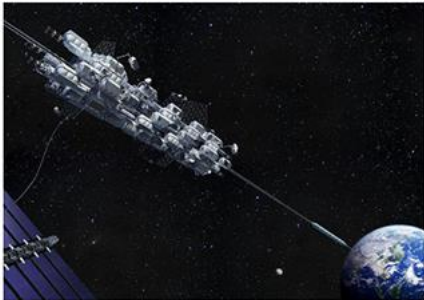
2024年5月1日



SusHi Tech Tokyo 2024 ショーケースプログラム 宇宙エレベーター体験に MetaWalkers®採用のお知らせ

企業の DX からメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ピー・ピーシステムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長：富田 和久、証券コード 4447 以下「当社」）は、東京都で開催する SusHi Tech Tokyo 2024 ショーケースプログラムの宇宙エレベーター体験コーナーに MetaWalkers®が採用されたことをお知らせいたします。

当社はこの度 SusHi Tech Tokyo 2024 ショーケースプログラムの技術パートナーとして、株式会社大林組（東京都港区、代表取締役社長兼 CEO 藤崎 賢治、以下、大林組）の宇宙エレベーター建設構想をベースとした宇宙エレベーター体験の企画制作に参画しました。人類の宇宙進出の可能性を広げていくためには、人や物資の経済的かつ大量の搬送が不可欠です。宇宙エレベーターは地球と宇宙の間をケーブルでつなぎ、電車で行くように気軽に宇宙への行き来が可能な輸送手段として開発されており、ロケットに比べ、運搬効率が良く、経済的で、環境への影響が少ない点が注目されています。



宇宙エレベーターのイメージ（出所：大林組）

SusHi Tech Tokyo 2024 ショーケースプログラム 宇宙エレベーター体験に
MetaWalkers(R)採用のお知らせ
(2024年5月1日 PR情報)

プレスリリース

各位

2024年9月3日



体験型イベント「防災のチカラ」に MetaWalkers®出展のお知らせ

企業の DX からメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ピー・ピーシステムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長：富田 和久、証券コード 4447 以下「当社」）は、主催である株式会社テレビ西日本と株式会社 TNC プロジェクト（福岡県福岡市、代表取締役社長：古江寛樹）が防災をテーマとして 9 月 14 日（土）から開催する体験型イベント「防災のチカラ」に MetaWalkers®を出展しますのでお知らせします。

激甚化・頻発化する災害への対策が国土強靱化の国策のもと全国的に推進されています。MetaWalkers®の注力分野として防災市場を開拓中の当社は、災害の疑似体験に最適化した MetaWalkers®を「防災のチカラ」の災害バーチャル体験・シアター MetaWalkers®コーナーに設置予定です。実施期間中は豪雨災害や火災からの避難を 360 度の 3D 映像と音響・振動に包まれた臨場感あふれるバーチャル空間で体験学習いただけます。

災害バーチャル体験・シアター MetaWalkers®コーナーでは、ご家族やグループなど多人数で災害状況を同時体験できるため、災害時の「もしも」への備えと一緒に考えることで効果的な防災学習が期待できます。



（防災のチカラ イベントロゴ）

MetaWalkers®は VR ゴグルなどの電子機器を装着する必要がないため、VR 特有の圧迫感による心身の負担が少なく、お子様からご年配の方まで安心してご体験いただけます。
入場・体験は無料です。この機会にぜひ皆様お誘いあわせの上ご来場くださいようお願いいたします。

体験型イベント「防災のチカラ」に
MetaWalkers®出展のお知らせ
(2024年9月3日 PR情報)

プレスリリース

各位

2024年10月28日



「KSU VISION DAY 2024 文×理×芸＝展」に MetaWalkers®出展のお知らせ

企業の DX からメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ピー・ピーシステムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長：富田 和久、証券コード 4447 以下「当社」）は、九州産業大学（福岡県福岡市、学長 北島 己彦吉）と九州産業大学造形短期大学部が開催する展示会「KSU VISION DAY 2024 文×理×芸＝展」に MetaWalkers®によるトレーニングシステムを出展しますのでお知らせします。
スポーツ市場は 2025 年に 15 兆円規模へ成長する国家目標が掲げられており（出所：スポーツ庁 第 3 期スポーツ基本計画 2022 年 3 月 25 日）、スポーツの DX 推進など様々な政策が進んでいます。

国民の健康増進やアスリートのトレーニングなどスポーツ産業の発展に資するため、当社は同大学の人間科学部スポーツ健康科学科 秋山 大輔 准教授、MetaWalkers®販売代理店 ユー・エム不動産株式会社（福岡県福岡市、代表取締役社長 江藤 庄治）とともに、360 度の仮想空間を用いたアスリートの効率的視覚システムの共同研究を進めてきました。この度、研究の成果を具現化した MetaWalkers®によるトレーニングシステムを「KSU VISION DAY 2024 文×理×芸＝展」の展示会連携事例コーナーに展示します。
「KSU VISION DAY 2024 文×理×芸＝展」は、「Sustainability & Design」をテーマに、文系・理工系・芸術系の学部学科の垣根を超え、「産学一如」を建学の理想に進化し続ける、同大学ならではの研究成果を紹介する展示会です。



MetaWalkers®によるトレーニングシステム（画像は開発中のものです）

「KSU VISION DAY 2024 文×理×芸＝展」に MetaWalkers®出展のお知らせ
(2024年10月28日 PR情報)

プレスリリース

各位

2024年12月26日



MetaWalkers® Advanced 受注のお知らせ あかがねミュージアムの上映システムをリニューアル

企業の DX からメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ピー・ピーシステムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長：富田 和久、証券コード 4447 以下「当社」）は、株式会社 ハートネットワーク（愛媛県新居浜市、代表取締役社長：伊藤 直人）より、あかがねミュージアムの 360° シアター上映システムを受注しましたので、お知らせいたします。

あかがねミュージアムは、別子銅山の開坑以来、銅（あかがね）のまちとして発展してきた愛媛県新居浜市が「創る・学ぶ・育む」をコンセプトに、文化の継承・発展と、ひとづくりを目的として設置した総合文化施設です。2015 年のあかがねミュージアム建設当初より、館内には 360 度全周に映像を投影する大型シアターが備えられていました。この度、観光客や地域の皆様へ最新の映像技術で新居浜市の歴史や文化を没入体験いただけるよう、MetaWalkers® Advanced の新バージョンを導入し、同シアターをリニューアルすることとなりました。納入時期は 2025 年 3 月を予定しています。



（写真はあかがねミュージアムの外観）

MetaWalkers® Advanced の新バージョンは、全国の自治体や企業が保有するシアターのリニューアル需要に対応するため、既存のシアター施設のスクリーン形状や映写装置の台数を柔軟に選択できる次世代ビデオマッピング機能を搭載しました。この度導入が決定したあかがねミュージアムの 360° シアター上映システムは、既存の 360 度スクリーンを活用した施設リニューアルの第一弾となります。今後当社は、MetaWalkers® Advanced の新バージョンを活用し、自治体や企業が保有するシアターのリニューアル需要に応えてまいります。

MetaWalkers® Advanced 受注のお知らせ
あかがねミュージアムの上映システムをリニューアル
(2024年12月26日 PR情報)

業績と事業計画

2024年9月期の業績と2025年9月期の計画

2024年
9月期

過去最高売上更新 & 6期連続最高益更新！

売上高

3,107百万円
前年同期比 +7.1% ↑

営業利益

362百万円
前年同期比 +20.1% ↑

経常利益

362百万円
前年同期比 +22.4% ↑

2025年
9月期

過去最高売上更新 & 7期連続最高益更新へ！

売上高

3,420百万円
前年同期比 +10.0% ↑

営業利益

380百万円
前年同期比 +4.9% ↑

経常利益

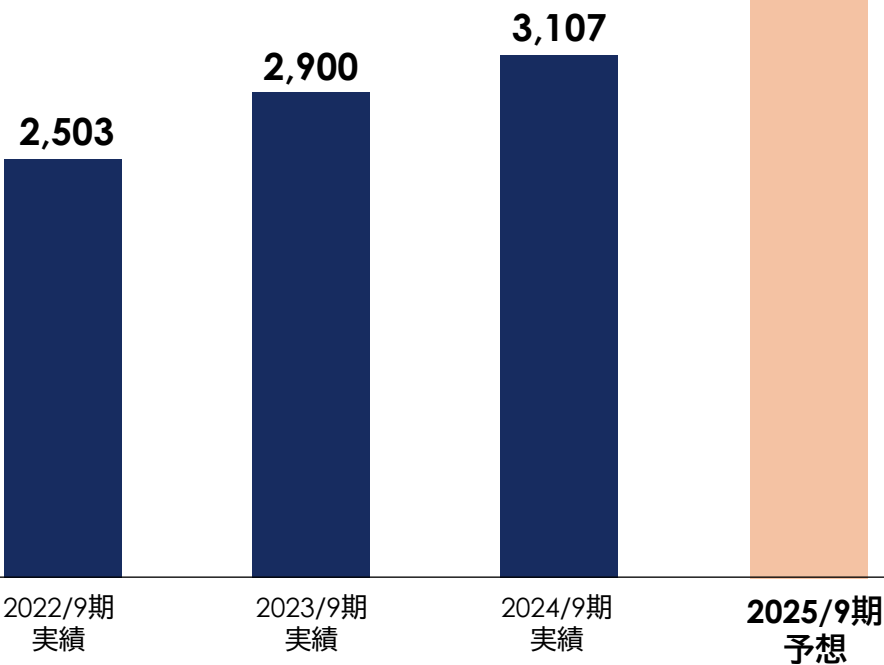
376百万円
前年同期比 +3.8% ↑

業績推移と2025年9月期の計画

売上高の推移と予想

売上高
(百万円)

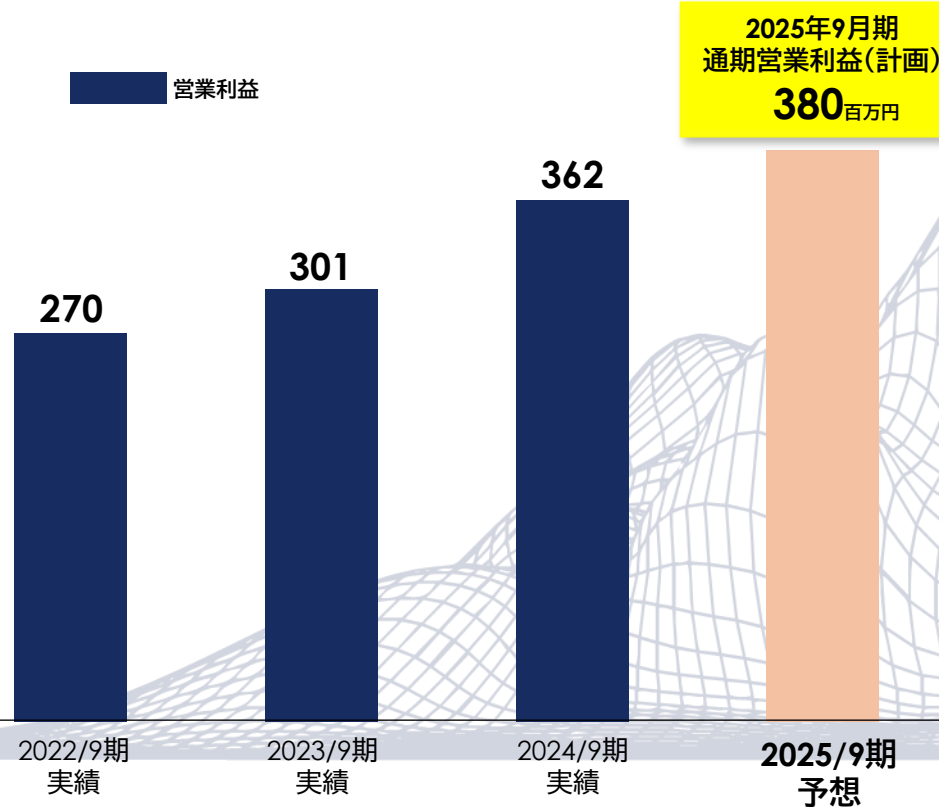
売上高

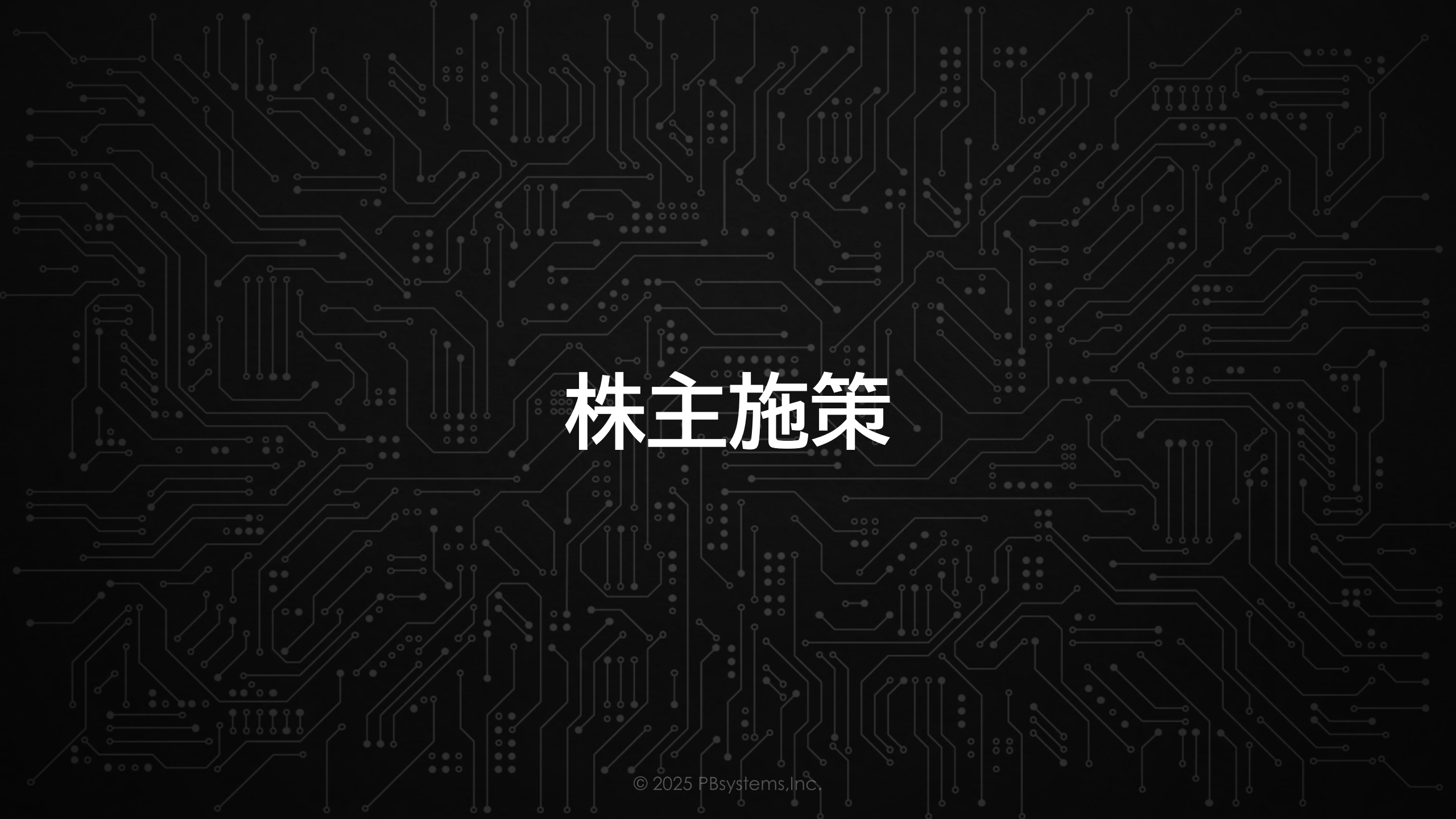


営業利益の推移と予想

営業利益
(百万円)

営業利益





株主施策

情報発信と株主還元の方針等

株式分割

2020年1月1日と2020年7月1日に株式分割を実行し、流動性の向上及び投資家層の拡大を図っています。

配当の開始

当社初の配当(初配)の実施方針を決定。2024年9月期 1株あたりの期末配当予想を、0円から10円に修正しました。
今後も安定した配当の継続実施を目指します。

株主優待

2020年9月期に株主優待制度を導入しました。

2024年9月期の株主優待

- ・ 特製カレンダー1冊
- ・ 保有株式数に応じたQUOカード1枚
(100株以上の株主様が対象)

投資環境

投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えるため、当社は2022年10月6日に東京証券取引所グロース市場へ重複上場し、投資家層の更なる拡大を図っています。

自社株買い

2021年3月18日、2023年09月13日、2024年9月12日に自己株式の取得を発表し、資本効率の向上を通じた株主の皆様への利益還元、および経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を図っています。



オリジナルQUOカードの参考イメージ

免責事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招来し得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

本資料に関するお問い合わせ



〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-3-24

株式会社ピー・ビーシステムズ

経営企画部 IR担当

TEL 092-481-5669

MAIL ir@pbsystems.co.jp

URL <https://www.pbsystems.co.jp>